

製品名: SLFN12 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21229**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG,Kappa |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | プロテイン A |

応用

| | |
|------|---------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,FC 1:100-1:300 |
| 分子量 | Calculated MW;;Observed MW:64kD |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | SLFN12 |
| 別名 | SLFN12;Ribonuclease SLFN12 ;Schlafen family member 12; |
| 遺伝子 ID | 55106.0 |
| SwissProt ID | Q8IYM2 |
| 免疫原 | ヒト SLFN12 の合成ペプチド |

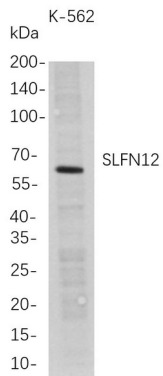
背景

細胞局在: 核、細胞質、細胞質。RNAヌクレアーゼ活性およびリボソーム結合活性を活性化する。アポトーシスシグナル伝達経路および rRNA 分解過程に関与する。細胞質および核の一部。[Alliance of Genome Resources 提供、2025 年 2 月]

研究分野

-

画像データ



K-562 全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗SLFN12 ウサギモノクローナル抗体でプロットングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。